

福井県・美浜町との交流活動 中学生の視点で“町おこしプラン”を提言！



左から／伊豆原圭太君、杉浦莉里香さん、吉沢武蔵君（いずれも中2）。発表担当の3人を中心には積極的に意見を出し合いました。

（中1）など学校行事の際にお世話をなっている、福井県美浜町の人との交流活動に取り組んでいる星城中学校。今年度は2年生が、美浜町が抱える地域課題を解決するための「政策提言」に挑戦しました。

現地でのプレゼンテーションにおける、最初に取り組んだのは美浜町について理解を深めること。インターネットで調査を始めると、原子力発電所の存在や漁業の後継者不足など、さまざま課題が見つかりました。「どのような提言をすべきか？」。いろいろな意見の中から生徒たちが選んだのは、人口減少問題の解消ということでした。「とにかく女性の人口が減っていることに着目し、町の『強み』であるきれいな海岸線を走る『美浜・美景・女子30KMマラソン』を開催して、多くの観光客に足を運んでもらう「プランを考えました」と

杉浦莉里香さん（中2）。「健康」「美容」といった女性の関心を集めやすいアイデアを随所に取り入れながら、参加資格や開催時期など細部に至るまでこだわった独自の企画資料を作成。どうすれば聞き手に分かりやすく伝えられるか、ホームルームや授業後を活用

プレゼンテーション当日の気持ちを、「クラス全員で考えた内容に自信を持つていたし、しっかりと準備をして臨んだので、落ち着いて発表することができました。終わつた後は達成感があり、プレゼンテーション能力にも自信が生まれました」と振り返ってくれた伊豆原圭太君（中2）。会場で生徒たちの「政策」を聞いた美浜町の教育長や観光課の職員からは、「中学生がこれほど立派な提案をしてくれるなんて」という驚きの声も上がったそうで、「具体的な改善点まで指摘してもらえたのは、生徒たちの本気度が現地の方の心に響いたことの表れだと思います」と担任の三笛晃嗣先生も目を細めます。

美浜町での「現地調査」を終え、貴重な意見を持ち帰った生徒たちは、さらに磨きをかけた政策を9月の感謝祭（文化祭）で披露するため、現在もディスカッションの真っ最中。「美浜町の方たちも来校してください予定なので、皆さんで意見を出し合って、『ぜひ実現させたい！』と言つてもらえるような内容にしていきます」と意気込みを語つてくれた吉沢武蔵君（中2）。三笛先生が「政策提言」という体験を通じて、一人ひとりが頼もしく成長している」と語る生徒たちが、どんな政策を披露してくれますか、期待が高まります。

現地の方も感心した完成度さらなる改善案を文化祭で発表

現地の公民館で行われたプレゼンテーションの様子。アイデア満載の提案に、地元の方も驚き、喜んでくれたそうです。

星城中学校

〒470-1161
愛知県豊明市栄町新左山20

TEL 0562-97-3121(代)

ACCESS 最寄駅／名鉄名古屋本線「前後」駅より徒歩15分。
「前後」駅、地下鉄桜通線「徳重」駅よりシャトルバスを運行

人口減少問題を解決する 独自の政策を提言！

INFORMATION	
■感謝祭(文化祭)公開	9月23日(土・祝) 10:00~12:00
■授業公開	10月28(土) 11:00~12:00
■入試説明会	11月18日(土) 9:00~11:00 入試説明、学校紹介ほか 12月16日(土) 9:00~11:00 入試直前アドバイスほか
■個別学校見学(要予約)	随时実施 ※各イベントの詳細は学校HPをご確認ください。